

テーマ	「主体的・対話的で深い学び」に関する実践講座		
講習内容	本講習では、受講者が自身の担当する授業や教育活動に「主体的・対話的で深い学び」を導入することを目指し、基礎理論と方略を習得できるようにする。講習は、講義+ワークショップ形式で行われ、具体的には導入の意義と効果、授業へ導入するための授業設計や手法の理解、ルーブリックを活用した学習活動の評価などを学ぶ。対象者は全教員・全学校種とする。		
科目区分	選択領域	対象	全教諭、養護教諭、栄養教諭
担当	本学 高等教育研究・開発センター 准教授 杉原 亨、奈良 堂史	キャンパス	金沢八景キャンパス
講習期間	2019年8月9日（金）	講習時間	6時間
授業形態	対面授業	試験方法	筆記試験

時間割	講時	時間	内容	
		オリエンテーション	8:55 9:00	・講習中の諸注意、大学各施設についてや当日の流れ等をご説明します
1 講時		9:00 10:30	「主体的・対話的で深い学び」の基礎理解	担当：杉原
			①本日の学習内容と到達目標の確認 ②「主体的・対話的で深い学び」をめぐる教育政策と導入の背景・目的 ③「主体的・対話的で深い学び」の理論と技法 ④学習者の主体性を引き出す授業設計	
2 講時		10:45 12:15	ご自身の授業や教育活動に導入するためのワークショップ	担当：杉原
			⑤「主体的・対話的で深い学び」の導入事例の紹介 ⑥個人・グループワーク ⑦学習成果の共有と振り返り ・筆記試験	
3 講時		13:15 14:45	「主体的・対話的で深い学び」の評価とルーブリック	担当：奈良
			①「主体的・対話的で深い学び」をどう評価するか？ ・パフォーマンス評価とルーブリックの基礎知識（講義） ②ルーブリックを用いた評価を体験しよう（モデレーション） ③ルーブリックの作成（グループワーク）	
4 講時		15:00 16:30	ルーブリック作成体験と共有	担当：奈良
			（③の続き） ④グループによる発表・全体共有 ⑤筆記試験（30分）とクロージング	
	伝達事項	16:30 16:40	・事後アンケート →ご提出いただいた方から講習終了となります	
備考	・2講時内及び4講時内に筆記試験を実施します。 ・本講習では、座学による講義だけでなく、受講者同士でのグループ討議やワークシートによる作業学習を含みます。			